■ 妊娠から子育てまでをサポート「周産期医療」

安心して産み、育てられる　まちを目指して

健康推進課☎(88)8123
公立岩瀬病院☎(75)3111

市では、妊娠期から出産、子育て期までを切れ目なく支える体制作りに力を入れるとともに、少子化や核家族化が進む中で、安心して子どもを産み育てられる環境作りを進めています。今回は、妊娠期から出産、新生児期までの母子の安全と健康を支える医療（周産期医療）において、地域の中心的な役割を担う公立岩瀬病院の取り組みを紹介します。

母子を守る地域医療のネットワーク

市の取り組みを実効性のあるものにするためには、地域のクリニックや病院との緊密な連携が欠かせません。周産期医療では、妊娠・出産を支える産科婦人科に加え、生まれたばかりの赤ちゃんの命を守るNICU（新生児集中治療室）やGCU（継続保育室）、成長期の子どもを見守る小児科など、母子ともに健やかに過ごすための強固なバックアップ体制が必要とされています。

地域医療ネットワークの中心を担う公立岩瀬病院

初めての出産を公立岩瀬病院で経験したお母さんに感想を聞きました！

妊娠から産後まで丁寧にサポートしてもらえたと語るＩさん

初めての妊娠で双子を授かり、体の変化や出産時のトラブルなどに不安を感じていましたが、NICUがあり24時間分娩に対応している体制に安心して出産を任せられました。

妊婦健診中はスタッフの皆さんの存在が心の支えとなり、出産後のつらいときは私の気持ちを察しながらメンタル面でもサポートしてくれました。母子ともに無事に生きて会えた喜びは何よりも大きく、NICU入院中で直接会えないわが子の様子を、写真付きで伝えてもらえたことにも救われました。

出産後も、経過を理解している病院でケアを受けられる心強さを感じています。

妊娠・出産期 ＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞

産科婦人科

妊婦健診は、リスクに応じて診察の頻度を決めるなど、妊婦さんに合わせた診察を行っています。また、妊娠中から出産・育児までの準備を学ぶ母親学級や両親学級、医師の許可の下でマタニティヨガを受講できます。出産時は、万が一の事態にも対応できる緊急帝王切開の体制を整えており、里帰り出産にも対応しています。

新生児期 ＞＞＞

NICU・GCU

出産予定日より早く生まれた赤ちゃんや、病気などで治療が必要な赤ちゃんにも対応することができ、治療後も退院まで継続してケアを受けられます。

産後ケア

出産後は、心も体も不安定になりやすい時期です。出産後の体のケアや授乳など、不安に思うことは助産師など専門スタッフに相談でき、生後3カ月までの子どもと一緒に宿泊または日帰りで利用できます。

小児科

出産し退院後も、黄疸などの新生児疾患や感染症、アレルギー疾患など多種多様な疾患の診療を行っています。外来診療のほかに、入院施設も完備しているので、子どもの症状に合わせた最適な医療を提供しています。

一人で悩まず相談を

安心して妊娠・出産・子育てができる地域を目指し、今後も、市は公立岩瀬病院などの地域の関係機関と連携していきます。どんなささいなことでも不安な事や困り事があれば、お気軽にご相談ください。